

経済学院現代経済経営専攻 アセスメント・チェックリスト

経済学院現代経済経営専攻の学位授与水準(DP)

DP1	国際経済協力に必要な専門的知識, 経済社会の文化と歴史に関する知識を理解している。
DP2	経済政策の立案およびその効果を理論的かつ実証的に分析する能力を身につけている。
DP3	事業創造, マネジメントに必要な専門知識・分析能力を身につけている。
DP4	高度な経営意思決定を行うための数理的手法・IT スキルに関する知識を理解している。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容, 質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	授業アンケート	7月, 1月	毎年	(修士)1~2年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学習状況	質問紙	学生	結果を学内に公表し, 教員に教育方法改善の指針を与える。	経済学院
2	成績評価	4月, 9月	毎年	(修士)1~2年生 (博士)1~3年生	・成績の点検	履修指導時に点検する	指導教員	成績をもとに履修指導を行う。	経済学院
3	大学院生調査	随時	1年に1回	(修士)1~2年生 (博士)1~3年生	・学習状況 ・コンピテンシーの習熟度	Webアンケート メール	学生	教職員に開示して今後の教育制度改革参考とする。	総合IR本部
4	修了時調査	2~3月	毎年	(修士)2年生 (博士)3年生	・カリキュラム, 研究指導の満足度等	質問紙	学生	専門科目のカリキュラム改善を行う。	経済学院
5	修了生メールインタビュー	随時	3年に1回	修了生	・大学院教育の有用性と現在の状況	質問紙	修了生	教職員に開示してカリキュラム改革の参考とする。	経済学院
6	企業等調査 (就職先調査)	1~3月	3年に1回	修了生の就職先	・企業等からのアドバイス	質問紙	企業等の職員	評価に基づき, カリキュラム改革を検討する。	総合IR本部
7	DPによるカリキュラム点検	随時	カリキュラム改定時	カリキュラム	・DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検	ナンバリング, カリキュラムマップなどによるDPとカリキュラムの相互参照	ファカルティ・ディベロップメント委員会	DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを調節する。	経済学院